

2 その他御意見

別紙2

番号	該当資料等	意見の概要	回答
1	資料1-3 II-6-②、II-6-③関連	多くの子ども達が保護されて一時保護所にいる子どもが多くなっている状況の報告がある。	児童相談所では、虐待の疑いがあれば躊躇なく保護し、家庭環境の調整が図られるまでは家庭復帰させないという方針で対応しており、ケースワークにあたっては、組織として、子どもの安全を最優先に支援内容を決めているところです。
2	資料1-3 II-6-③関連	里親、ファミリーホーム等の知名度を知って頂けることは良かった。	引き続き、広報啓発等を通して里親制度やファミリーホーム等の周知に取り組みます。
3	資料1-3 II-6-②関連	虐待に対しての親向けのプログラムの充実してほしい。	市町村において、妊娠から子育て期まで切れ目のない相談等支援事業を実施しているところですが、児童相談所では、このような家庭において虐待案件が発生した場合には、リスクアセスメントの実施により、当該家庭の問題点を的確に捉えた上で、市町村と連携を図りながら、必要な支援について検討し、対応しているところです。
4	—	なるべく多くの職場体験等をして将来の就職の選択肢を広げられると良い。今は、現場に行けない状況であるため、Zoom等の新しい技術を利用して参加させてあげても良いと思う。	貴重な御意見として受け止めます。引き続き、ICTの積極的な利活用について推進してまいります。
5	プラン 38頁	施設入所時の高校入学率も大学、専門学校入学率も年々上がって来ておりますが、進学にあたり、返金なしの奨学金制度が少ないのももっと検討をお願いしたい。	貴重な御意見として受け止めます。 なお、県では、高等学校について、給付型の奨学金として、平成26年度から低所得世帯の高校生向けに、奨学のための給付金事業を実施しています。これまで、本事業は、国の制度改正に併せ、毎年度、給付額を増額しており、支援の充実を図っているところです。
6	—	施設を出て親からの虐待により家庭復帰が出来ない子ども達のうち、自立援助ホームに入所して学校に通っている子どもに生活保護と同等の金額が受ける事ができ、安心して学業に励むことが出来る市があるとの報道があった(神奈川県のある市が独自で交付予定)。本県も出来る事を願います。	県では、自立援助ホームに対し、高校や大学に通っている入所児童の資格取得等に必要な経費等、運営に要する経費の支援を行っているところです。
7	—	①コロナ禍により学校が休校になってから、不登校、登校渋りの子ども達が多くなりました。ますます生きづらい子どもが多くなっているかと思う。一人一台パソコン・iPadを持てるようになって来たので、集団に入れない子どもはパソコン等を利用して参加することで出席扱いに慣れると良い。 ②コロナ禍だけでなく、生きづらい子どもが多くなってきている。国からも通達があったようですが、これからはICTの利用を認めてあげることで本人が感じ取って欲しい。	①不登校児童生徒の出欠の扱いについては、ICT(コンピュータやインターネット、遠隔教育システムなど)や郵送、FAXなどを活用した学習活動が提供されることなどの要件を満たすことにより、指導要録上出席扱いとすることができるが既に文部科学省から通知されており、今後も適切に運用されるよう指導助言していきます。 ②いつも御支援いただき、ありがとうございます。
8	資料1-2 II-7-②(44)関連	近年保育所等に入所する発達障害児数が増え続けている。杉山登史郎著「子育てで一番大切なこと 愛着形成と発達障害」(講談社現代新書)によれば、全児童の約1割が発達障害であるという。さらに、「気になる子」や「グレーゾーン」と呼ばれる子どもたちを加えるとその割合は、更に増えることになる。この増加の要因は、まだはっきりとは分かっていないが早産による低出生体重児の増加や虐待等による第4の発達障害、妊娠初期の残留農薬などの影響等が言われている。また日本ではあまり話題になっていないが、アメリカでマサチューセッツ工科大学のセネフ博士は、グリホサートを使用する除草剤等の影響で2025年には2人に1人の子どもが自閉症になるだろうと警鐘を鳴らしている。真偽の程はともかく、増え続ける障害児に対する対応策を早急に検討する必要があると思われる。	貴重な御意見として受け止めます。
9	—	プラン事業については、コロナ禍もあり特に参集が求めづらい、また参加を見送る人が多い中で、推進が難しいものも多かったと思う。そのような状況下で各事業の担当者の皆様には、御尽力に感謝申し上げます。	御支援ありがとうございます。

番号	該当資料等	意見の概要	回答
10	資料1-2、資料1-3	資料1-2の目標項目毎に、それを達成する事業(資料1-3千葉県子ども・子育て支援プラン2020事業一覧の通し番号)を記載していただけると良い。	貴重な御意見として受け止めます。
11	—	書面開催通知から意見提出までのリードタイムをより多く確保していただけると良い。	貴重な御意見として受け止めます。
12	プラン 20頁	○不妊治療の経済的負担 保険で行うべきである。	令和4年度から不妊治療は保険適用となります。令和3年度から令和4年度の移行期の治療計画に支障が生じないよう、年度をまたぐ1回の治療について、経過措置として助成金の対象となります。県では移行に関する情報発信を適切に行ってまいります。
13	プラン 32頁、44頁、92頁	○安心して妊娠・出産できる環境づくり ①企業内託児所を増やすために企業に呼びかけると良い。 ②駅内託児所を増やすためにJR、私鉄に協力してもらうと良い。 ③潜在保育士、ボランティアの活用すると良い。	①県では、仕事と育児の両立など従業員が働きやすい職場環境の整備に取り組む事業者を募集し、「社員いきいき元気な会社宣言企業」として登録・公表を行っております。 ②多様な保育ニーズへの貴重な御意見ありがとうございます。 ③ちば保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士等の就業支援を実施しています。今後もセンターの利用の促進を図るほか、処遇改善や巡回支援、子育て支援員の活用など人材確保に努めていきます。
14	プラン 66頁、67頁	○道徳教育 学校で行うのも良いが、民間の力や児童委員等を活用すると良いと思う。理念より身をもって経験することを大事にしてほしい。	貴重な御意見ありがとうございます。 県内の学校では民間から講師を招き、「国際理解講演会」「情報モラル教室」等も実施されており、引き続き、人や社会、自然などの豊かな関わりの中で、様々な経験を通じた道徳教育を推進してまいります。
15	プラン 76頁	①里親委託率が低いので、もっと周知をしてもらいたい。 ②里親委託は多くても「なかなか委託が来ない」などの声を聴くので、多いに啓発を長く続けてほしい。	①里親制度の普及啓発については、10月の里親月間や11月の児童虐待防止月間を中心に実施する「オレンジリボンキャンペーン」において広報・啓発をするほか、千葉県里親大会の開催や各児童相談所管内における里親制度説明会の実施などに取り組んでいます。今後も引き続き、里親制度の普及啓発に取り組めます。 ②里親制度説明会や各児童相談所管内における里親制度説明会の実施に取り組んでいます。また、10月の里親月間や11月の児童虐待防止推進月間はもちろんのこと、年度を通してオレンジリボンキャンペーン等により、里親制度の広報啓発に努めてまいります。
16	プラン 115頁	○子どもの安全 通学路は時間を区切って、車両進入禁止にしてみてもどうか。(AM7時～8時、PM2時～3時30分)	車両の通行を禁止する場合は、デメリットを受ける方も多いため、地域の方の御理解と御協力を得て行っているところです。 県警では、通学路の交通安全は非常に重要な課題と捉えており「千葉県警察交通安全緊急対策アクションプラン」に基づく対策を強力に推進しています。
17	—	いじめとDVへの対応は難しいが、加害者側が日頃の生活とは違う別の楽しみや生きがいがあれば、少しずつ収まっていくのではないかと思います。	学校の設置者及びその設置する学校は、児童生徒の豊かな情操と道徳心を培い、心の通う対人交流の能力の素地を養うことがいじめの防止に資することを踏まえ、全ての教育活動を通じた道徳教育及び体験活動等の充実を図らなければならないこととなっております。各学校において、昨年度から新型コロナウイルス感染症予防のため、学校や社会生活に制限があり、ストレスの高い状態にある児童生徒もいることにも配慮し、保護者、地域住民、その他の関係者との連携を図りつつ、いじめの防止に資する活動等が行われるよう、学校の教職員に対するいじめ防止対策の理解を深める等、研修や資料の充実に努めてまいります。また、DVの加害者への対応・対策につきましては、被害者支援においても大変重要であると考えていますので、今後も加害者への対応・対策について検討して参ります。いただいた御意見を参考にさせていただきます。

番号	該当資料等	意見の概要	回答
18	—	<p>①ヤングケアラーの対策(支援など)について、県において取り組まれていることはあるか。 ②千葉県子ども・子育て支援プラン2020には「ヤングケアラー対策」は盛り込まれていないのか。</p>	<p>千葉県では令和4年度に初めて一般財団法人地方自治研究機構と共同で「ヤングケアラーに係る県内実態調査とその支援に関する調査研究」を実施する予定となっており、その結果を踏まえて今後の支援を検討していく予定です。また、ヤングケアラーに関わると予想される福祉・教育・医療等の支援事業者を対象とした研修を開催する予定です。</p>